



士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

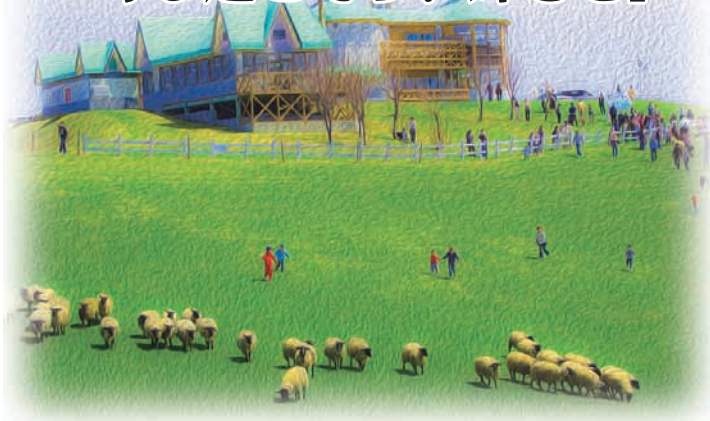
vol.06 No.2480

2014～2015年度 国際ロータリーテーマ



2014～2015年度RI会長 ゲイリーC. K. ホアン

2014～2015年度士別ロータリーのスローガン
「呼び起こそう、輝きを」



- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／宮崎隆雄 ■副会長／北村浩史
- 幹事／坂口芳一

今日のプログラム 第2561回例会 2014年8月25日(月)…〈ガバナー公式訪問例会〉

■8月11日の記録■ 普通例会

- 司会 佐藤元信 会場監督
- 斉唱 我等の生業
- 本日の出席 会員46名中 出席者35名 出席率76.09%
- 本日の欠席 今井裕、加藤博、黒田康敬、近藤峯也、佐藤和彦、佐藤元保、二井内亮太、野英俊、深尾幸夫、松塚信雄、渡辺正一
- メイクアップ
- ビジター
- ゲスト
- ニコニコBOX 佐藤元信 (第2回パークゴルフ同好会例会優勝)

累計76,000円

例会予定

- 8月の予定……………《会員増強及び拡大月間》
 - 8月4日(月)／例会・理事会
 - 8月11日(月)／例会
 - 8月18日(月)／特別休会
 - 8月25日(月)／ガバナー公式訪問例会(夜間例会)
- 9月の予定……………《新世代のための月間》
 - 9月1日(月)／例会・理事会
 - 9月8日(月)／例会
 - 9月15日(月)／休会(法定休日・敬老の日)
 - 9月22日(月)／例会
 - 9月29日(月)／夜間例会

■会務報告宮崎隆雄会長

●先週の理事会に於きまして、大野会員増強委員長より、新入会員の推薦書が提出され、審議の結果承認されましたのでここにご報告させていただきます。入会推薦者は、江端健之様、(株)江端商店代表取締役でいらっしゃいます。元会員の江端捷浩様の後継者で御座います。本日より、1週間以内に異議申立てが無い場合、会員として承諾されたとみなされます。よろしくお願い致します。

●8日士別市文化センター大ホールにて士別市招魂祭が開催され、出席して参りました。大勢の遺族の方々と来賓者による献花が行われました。また、慰霊行事として士別南中学校吹奏楽部、陸上自衛隊名寄駐屯地音楽隊の吹奏楽演奏やコスモス友の会による大正琴演奏が披露されました。戦後69年、日本は見事に平和国家として復興して参りました。その原動力は先人の犠牲を弔う心を忘れない日本人の国民性が背景に有ればこそ成し得た奇跡だと思います。今日の日本、外国人観光者は日本の歴史的建造物や自然の保護、清潔で秩序ある社会に肌で触れて実感し驚嘆される方が多いそうです。今や、日本文化は世界に向けて発信され、世界平和実現の一助になれる稀有な文化であると信じる所でございます。

●先週、台風12号による大雨により河川氾濫等、全国で被害が報道されています。5日士別地方も温根別町や多寄町で床上浸水の被害が報告され、温根別町では避難勧告も発令されました。一刻も早い復旧を期待するところで御座います。

さらに、第96回全国高校野球選手権大会は9日、台風11号の接近による悪天候のため開会式と1回戦3試合が2日後の11日に延期されました。開会式の中止は1960年の第42回大会以来54年ぶりで、開幕日から2日連続で全試合が中止になるのは史上初との事です。

●いよいよ、北海道の夏もピークを迎えております。今週士別では第39回士別天塩川まつりが開催されます。14日の納涼花火大会を皮切りに、天塩川パレード、ふるさと広場が企画されています。天候に恵まれ盛大に挙行されます事を祈念いたします。

■幹事報告坂口芳一幹事

●下川RC50周年式典の案内を会員の皆様にお配りしましたので、出席を宜しくお願い致します。

8月25日までに出席を幹事までお願い致します。

●10月11日・12日に帯広で開催されます地区大会の

案内を各テーブルに置いてあります。皆様記入をして頂きたいと思います。11日朝にバスで出掛け、1泊の予定で組んでおります。詳細は後日ファックスで送付致しますので、宜しくお願い致します。

●8月25日のガバナー公式訪問例会の案内をお配りしております。当日集合写真を撮りますので、会員の皆様、時間に遅れないようお願い致します。8月25日のガバナー公式訪問例会の前に第2回クラブ協議会をガバナーを迎えて開催致しますので、役員・理事・各委員長の出席を宜しくお願い致します。

●ロータリー囲碁同好会、ホストクラブが東京RCですが、第13回ロータリー全国囲碁大会の案内が来ております。参加希望の会員は幹事まで連絡下さい。

●次週8月18日は特別休会となっておりますので、お間違えのないようお願い致します。

■委員会報告

●新世代プログラム委員会穴田俊昭委員長
9月13、14、15日に行われます帯広でのライラセミナーの参加者を各企業のご協力を頂きまして2名の参加者を頂きました。1名は大野土建(株)にお勤めの大野ひろつぐさん、もう1人は士別幼稚園の小泉良太君の2名参加頂きました。この2名でライラセミナーに行って参りますので、ご報告致します。

■その他の報告

●パークゴルフ同好会山本俊一会員
お手元のほうに交流パークゴルフのご案内ということで、今年で8年目になるかと思いますが、ロータリーさん、ライオンズさん、ソロプチミストさん、昨年から青年会議所さんも入って頂いて4クラブで交流会を開催するようになりました。今年はロータリーが当番ということで、午後1時30分から天塩川緑地でパークゴルフを1ホールやり、その後夜にアイドルさんで交流会をすることになっておりますので、出欠を25日までに私の方にファックスかお電話で頂ければと思っておりますので、宜しくお願い致します。

●ガバナー補佐からのお願い...本山忠之ガバナー補佐
今月のガバナー公式訪問例会、ガバナー補佐が出ているということもありますので、是非多くの方の参加を頂きたいと思います。時間もお間違えの無いように宜しくお願い致します。

下川RC50周年式典、ご存知の方もいらっしゃる

かと思いますが、下川RCは10名の会員でクラブ運営をされているそうです。50周年が終わったら解散しようかというような話が出たこともあったそうですが、第2分区は6クラブしかありませんし、名寄、土別を除くと小さいクラブで頑張っておりますので、会長・幹事会の時にも下川のなつださんに言われましたが、是非多くのメンバーが集まって頂いて、協力をしていくから下川さん頑張ってくれという気持ちが伝われば、来年以降もクラブが存続するのではないかという気持ちを話されていまして、是非皆さん協力をお願いしたいと思います。第2分区はほとんど名寄RCがスポンサークラブで2つのクラブが出来ていますが、今回の下川RCの周年につきましては10名でやるということで、当然10名だけでは出来ないで、名寄RCがお手伝いで10名程行くと言われておりましたが、土別はそういうことはしておりません。何かでお返しするとすれば、多くの方が参加するなり、下川をお手伝い出来ればと考えておりますので、是非多くの方の参加をお願いしたいと思います。

10月の地区大会、ガバナー補佐が出ているということで、是非多くの方に参加して頂ければと思っておりますので、宜しくお願い致します。

●プログラム委員会……………谷 温恵会員

7月に入会致しました(株)ミタツ代表取締役菊地会員により卓話となっておりますので、宜しくお願い致します。尚、9月のライラセミナーに関する卓話等も予定しておりますので、併せてお知らせ致します。

■新入会員卓話……………菊地 仁会員

私が皆様にお話しするテーマは、先代の菊地博氏が会長を長年務め、私自身も今現在事務局長を務めております、「土別地方技能士会」についてお話しさせて頂きたいと存じます。土別地方技能士会の現状についてご説明する前に、過去についてお話をさせて頂きたいと存じます。

土別地方技能士会は発足が今から45年前、1969(昭和44)年でありまして、発足時の正式団体名称は「土別地方建築大工技能士会」という名称でした。因みに今現在の「土別地方技能士会」という名称になったのは昭和48年の3月からであり、その年の記念すべき第1回目の総会が3月14日に行われました。設立時会員数は職種が建築大工のみの25名でのスタートでした。事務局に保管されている第1回総会議事録

に達筆な文字の手書きで記されておりますのでまず間違いのないと思われま。昭和44年の設立時から平成元年までの21年間もの永きに亘り会長を務められましたのが、旧日下建設の日下要氏であります。余談ですが、最も会員数の多かった年が昭和58年の年で140名在籍してございまして、これも当時の総会資料に記されていたので間違いのないと思ひます。さて、日下初代会長は今現在、土別地方技能士会顧問を務めて頂いておりますが、私自身何か用事があって、日下顧問を訪ねると、過去の会運動や先代の菊地会長への思いや思い出話などで、軽く3時間はありがたいお話をお聞かせ頂けます。日下顧問は正しくミスター技能士会と言え方だと思ひます。続いて二代目会長が長尾塗装店の故長尾民雄氏で平成2年度から平成5年度一杯まで4年間就任されておりました。因みに当時技能士会に在籍していた各職種別の組合長の皆様で当時長尾民雄さん含む3名の副会長の中から、ガチンコの投票の末に選任された会長だとの日下顧問のお話でした。そして3代目となる故菊地博会長は平成6年度から平成24年度総会までということで18年数か月会長を務められました。

今現在のお話をさせて頂きますが…、先ず会員数は事業主会員が36名、一般会員が26名の計62名で、残念ながら全盛期の半分以下となってしまいました。土別地方技能士会も各諸団体と同様、時代の流れに逆らう事ができていない状態であります。今現在実に4代目となります会長は、菅原塗装店の菅原清隆社長であります。組織体系は昔と変わっておりませんが、会長をはじめとして、三役、常任理事、理事、監査、顧問と役員といわれる会員は青年部を合わせ全会員の約半数の34名という形で組織立てされております。また、技能士会という位ですから、様々な技能士が所属をしておりまして、職種内訳をご説明致しますと、多い技能士が建築大工技能士で19名・次いで建築塗装技能士が16名とこの2種類で約半数を占めております。その他、建具、内装、左官、鳶、鉄工、板金、配管、フラワー装飾、ガラス施工、型枠、畳、等、各少数ではありますが技能士会にそれぞれ所属を頂いております。

次に土別地方技能士会の活動目的と事業内容についてご説明申し上げます。先ず活動目的ですが、確りと会則第3条1項にも定められておりますとおり、

「技能の向上練磨と技能士の育成指導に努め、技能士の社会的地位の向上を図ると共に技能士としての誇りと自覚を高め、以て地域社会の産業経済の発展

に寄与する事」を主たる活動目的として活動を行っております。そのような活動目的と主旨のもと、今現在主たる事業として行っているのが、毎年8月末頃開催しております、技能士の集いビールパーティと翌日の士別市産業フェア(技能祭)ですが、まずはビールパーティーについて過去を紐解いてみますと、昭和53年の7月に、第1回目親睦ビールパーティーが開催され、以来昭和62年まで「親睦ビールパーティー」という名称で開催されてきましたが、翌年の昭和63年からこの名称を「技能者の集い」という名称に変更しております。そうして平成12年に士別市産業フェアの前日に技能者の集い及び産業フェア前夜祭ビールパーティーという今現在の形となったわけです。さて次に、「技能祭」について紐解いてみますと、平成3年から技能士会単独で第1回目の技能祭が勤労者センターにて行われました。さて、ここでそれ以前はどのような事を行ってきたのかと申しますと、毎年11月10日の技能の日に、技能士の必要性を地域にPRする『技能パレード』なるものを昭和53年から昭和60年まで行ってきたようです。なぜ11月10日が技能の日なのかと申しますと…、1970年に日本で開催された第19回技能五輪国際大会の開会式が行われた日が11月10日であったことで厚労省により制定されました。ですのでそれ以降に11月10日頃になると技能PR活動が活発に行われるのはその為という事をご理解頂ければと思います。

さて話を元に戻しまして、平成7年から技能祭と消費生活展とゴミ減量リサイクル展を同日同会場にて行う、『市民くらしのフェスティバル』が行われるようになり、そして平成10年に技能士会30周年記念事業として中央公園でそれまでの技能祭の内容をグレードアップした、『技能フェスタ』を開催し、平成14年には、それまで水郷公園で行われていた農業まつり等も加わり、市役所前で第1回目の『士別市産業フェア』が開催され、今に至るわけでございます。ですので士別地方技能士会では、士別市産業フェア開催の際には(第 回技能祭)という表現をしているのであります。因みに今年で第22回目の開催となります。その他事業と致しましては毎年4月の『定期総会』にあわせて、講師を招いての『技能士会合同研修会』と、行政を招いての『技能士重用制度懇談会』も開催しております。11月には行政の協力を頂きながら、『士別市技能功労賞授賞祝賀会』も行っております。その他毎年2月から3月にかけて、技能士会が主管を努める『全道技能士フォーラム』いわゆる技能士

会の全道大会が開催され、毎年士別からも親会と青年部併せて20名近く参加しております。

さて、技能士フォーラムの話を致しましたが、第1回目の技能士フォーラム開催が2005年3月に、ここ士別市で開催されているわけでございます。実は全道技能士大会というのはその時で40回目の開催を数えておりましたが、それまで全道技能士大会というのは比較的大規模の技能士会で主幹されており、今後を考えるとそこその規模の技能士会でも全道大会を主幹出来る仕組みを作らなければという当時北海道技能士会筆頭副会長でありました、故菊地会長の強い思いから、2005年3月に『第1回全道技能士フォーラム士別大会』を士別市民文化センターで、その後の大懇親会を士別グランドホテルにてそれぞれ開催しております。開催にあたり実行委員会を組織立てして前段準備等進めたわけですが、当時の故菊地会長が殆ど一人で行っており、私もその当時、現場作業員から事務兼営業担当にシフトチェンジしたばかりでさっぱりわけも解らず、菊地会長に毎日どやされ怒られ言われるがままに命令に従うのが精一杯の状態でありました。しかも塗装屋としての仕事とは明らかに違う事をしているなどという事は認識できたので、ナゼ自分がこんなことを…?と強く疑問に感じておりました。今ではそのような考えは全くもっておりません!素晴らしい取り組みのお手伝いをさせて頂いたのだなと光栄に感じておりますし、事業構築のノウハウを確りと身に付けていた故菊地会長直々に、事業計画立案から実施に至るまでの詳細なプロセスの一端を学べた事はこの上ないラッキーであったと感じるところであります。そのような苦勞の会あって開催当日は700名程の来賓含めた全道各地技能士会の参加登録があり、大会は盛況の内に終了することが出来ました。この大会を機会にそれまで未開催だった地方技能士会も技能士フォーラムを主幹するようになり、今現在も毎年いろいろな地域で開催できている状態であります。因みに2005年の士別地方技能士会会員数はピーク時よりも50名近く減の98名でありました。(続きは次号に掲載致します)

■結婚記念日祝い



片庭隆暁会員

今月は1名の会員が結婚記念日を迎えます。おめでとうございます。